

● 常任委員会報告

市の仕事は多岐にわたり、市議会で取り扱う案件も多く、内容も幅広い分野にわたっているため、議案、請願・陳情などは各常任委員会に付託され慎重に審査されます。

ここでは、その経過と結果について概要をお伝えします。

総務文教常任委員会 (6月19日開催)

審査した議案▼地方財政の充実・強化に関する請願書

委員から、森林環境譲与税の見直しについての内容はとの質疑があり、譲与割合における森林面積配分の見直しをお願いするものとの答弁あり。

討論はなく、採決の結果、挙手全員により、請願第7号は採択すべきものとするに決定。



市民福祉常任委員会 (6月16日開催)

審査した議案▼ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める請願書

ほか1件

本請願は第1回定例会からの継続審査となっているが、前回の委員会から役職改選に伴う委員構成の変更があったため、前回出された意見に対する回答を含め、改めて趣旨説明が行われた。

委員から、前回疑問として出された内容は今回の説明である程度理解できたので賛成するとの意見あり。討論はなく、採決の結果、挙手全員により、請願第6号は採択すべきものとするに決定。



経済建設常任委員会 (6月18日開催)

審査した議案▼みどり市指定重要文化財穴原薬師堂周辺整備等に関する請願書

ほか3件

委員から、周辺のみの整備ではなく、穴原薬師堂へ行くまでの道全体を整備したほうがいいのではとの質疑があり、周辺部分は土地所有者が無償で寄付をしてくれる。道全体については市のほうで考えてくれるのではないかととの答弁あり。

市にとって重要な文化財であるため、穴原薬師堂までの道全体の整備を要望したほうが良いとの賛成討論あり。採決の結果、挙手全員により、採択すべきものとするに決定。



予算常任委員会

(6月20日開催)

審査した議案▼令和7年度一般会計補正予算(第2号)

今回の補正は、既定の予算総額に歳入歳出それぞれ6億3136万6千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を334億3612万円とするもので、定額減税補足給付金の不足額給付や岩宿博物館常設展示改修事業を実施するための補正との説明。

委員より、本来給付すべき所要額と当初の調整給付額の間で差額が生じている方が対象となるが、その人数はとの質疑があり、今回の補正額給付については総数で5681人との答弁あり。

討論はなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。



●一般質問

一般質問とは、議員が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のための適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

令和7年第2回定例会では15人の議員が一般質問を行いました。

ここでは、一般質問の内容を議員本人が要約し作成した原稿を質問者順に掲載しています。

なお、各議員の一般質問の様子は各ページに掲載しているQRコードから、録画配信映像をご覧ください。



目次

P 23	P 22	P 21	P 20	P 19	P 18	P 17	P 16	P 15	P 14	P 13	P 12	P 11	P 10	P 9
教育の充実	防犯対策	浅原体験村、小平の里	職員の採用戦略	行政のデジタル化	岩宿博物館の改修	特別障害者手当	地域の担い手	花輪中川原の利活用	産業団地整備	国スポ準備	放課後学童クラブ	給食の農薬検査	みどり市の魅力発信	20周年ロゴマーク

皆さんはどのテーマに関心がありますか？